



Travel Wallet Japan

会社説明

Travel Wallet の提供するサービスは、いわば「ひとつのカード・アプリで、世界中のお金を使える / 管理できる」グローバル金融インフラです。主な特徴は次の通り：

- **多通貨対応 & 手数料ゼロ / 低コスト**
 - 。対応通貨は最大 46 通貨。ドル (USD)、日本円 (JPY)、ユーロ (EUR) などを含み、これらに対しては為替手数料がゼロ。
 - 。チャージから支払い、現地通貨での引き出しまでを1枚のカードで完結。これにより、旅行・留学・出張など国境をまたぐ金融ニーズに柔軟に応える。
- **外貨間の両替 & 残高管理がアプリで完結**
 - 。アプリを通じて残高チャージ⇒必要な通貨を選んで両替⇒そのまま支払い。さらに利用後、残高の再両替や返金も可能。
 - 。複数通貨をまたぐ旅行や長期滞在にも対応可能。現地通貨を事前に準備する手間を省き、非常に利便性が高い。
- **“カード + アプリ + VISAネットワーク” によるグローバル決済基盤**
 - 。VISA加盟店なら世界中で利用可能。オンライン / オフライン問わず買い物OK。ATMを使った現地通貨の引き出しにも対応。
 - 。さらに、旅行者や出張者だけでなく、国際送金・海外決済を必要とする B2C / B2B 向けソリューションとしてもサービス展開。

会社の強み・差別化ポイント

Travel Wallet が他のクレジットカードやプリペイド / デビットカード、外貨両替サービスと比べて強みを持つ理由は以下の通りです：

- **高い参入障壁 × 信頼性のあるライセンス**
 - 。海外送金業、電子金融業、外貨両替 / 外国為替取引の正式な許可を取得し、金融ライセンスをクリア。単なるプリペイドアプリではない「本格金融サービス」としての体制。
 - 。VISA のプリンシパルライセンス取得は、カード発行・加盟店決済の正規ネットワークに直結する強み。
- **多通貨かつ手数料の低さ / 透明性**
 - 。46通貨対応、為替手数料ゼロ（主要通貨）というシンプルかつコスト優位な仕組み。しかもアプリで全て完結するので、「両替手数料」「為替差損」「現金の煩雑さ」といった従来の外貨対応の課題を大きく解消。
 - 。海外旅行・出張・留学だけでなく、国際送金、外貨建て消費、国際Eコマース、インバウンド / アウトバウンド需要など幅広く対応可能。
- **技術とスピード感、そして拡張性**
 - 。100%クラウドベースのITインフラでコストを削減し、運営の効率性を確保。これにより、サービスの拡張や国際展開が柔軟に可能。
 - 。2023年以降、利用者数・取扱高ともに急成長 — 事業の勢いと実績が伴っている。
 - 。また、最近では「分割決済（割り勘決済）」の特許を日本・台湾など海外で取得。複数人での支払いをリアルタイムで個別精算できる機能で、旅行やグループ利用の利便性を高める。

日本での展開と今後の意義

- Travel Wallet は 2024 年に日本法人を設立し、現在、日本市場への本格参入を開始。まだ“立ち上げフェーズ”であり、「日本のキャッシュレス市場に、外貨対応・グローバル決済という新しい選択肢」を持ち込むチャレンジの最中。
- 日本では、観光客の増加や訪日外国人のニーズの高まり、若年層を中心としたキャッシュレス化の進展がある中で、Travel Wallet のような「多通貨決済 × VISA ネットワーク × モバイル完結」が刺さりやすい状況。実用性と新しさの両立で、今後の成長余地が大きい。
- また、日本国内での B2B パートナー（銀行・カード会社・旅行会社等）との連携、日本向けサービスのローカライズによって、単なる“旅行者用カード”以上の金融ソリューションになる可能性もある。現地法人の設立は、そのため
の足がかり。

会社概要

本社所在地

韓国

事業内容

-

代表取締役

Hyungwoo Kim

設立年

2017

URL

<https://www.travel-wallet.com/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1030026

東京都 中央区 日本橋兜町6-5